

# 若草園を支える会 会報 後援会だより

平成24年(2012)1月17日発行 第9号  
事務局：社会福祉法人 栄光会 若草園 内  
〒787-0155 高知県四万十市下田2211  
Tel (0880)33-0247/Fax 33-0518  
IP電話(050)3344-8850  
会長：山崎祥正



取引口座 郵便局 01610-5-9632 社会福祉法人 栄光会 若草園  
幡多信 下田支(普)0083497 「若草園を支える会」会長山崎祥正

機関紙『わかくさ』第19号をお届けします。 . . . .

## ◆ 若草園を支える会会員の皆様

### 感謝 ありがとうございます

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、皆様には何かとご支援ご協力を賜り大変お世話になりました。本年もどうかよろしく願い申し上げます。ご家族ご一同様、良いお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。新しい年が皆様にとりまして、佳き年となりますように心よりご祈念致します。

お陰様で、平成24年1月1日現在会員820名(会費131万3500円)となり、すでに昨年度の実績を上回る事が出来ました。これもひとえに皆様方のこども達への愛情と若草園に対するご理解の賜だと心より感謝致します。

今年は、若草園創立55周年の記念事業を開催する節目の年になります。こども達への支援と若草園の充実・発展に寄与する「支える会」の存在は、後援会組織として益々意義深いものになると信じています。これからも皆様方のお力をお寄せ頂き、この活動が、こども達の必要性に応じ、緊急性に即し、継続した運動となりますようどうかよろしく願い致します。

寒い折、風邪など引かないように、ご自愛下さい。

平成24年1月1日

若草園を支える会会長 山崎 祥正

## ◆ 会員構成 (2012[H24]. 1. 1現在)

学校関係	575名	(うち、校長会に依頼して563名加入)
民生員	47名	若草園 15名
人権委員	14名	取引先 14名
その他	155名	※なお、昨年度までの会員で未更新の方が567名あり、総計は1,387名です。
合計	820名	

## ◆ 55年記念事業の日程が決まる

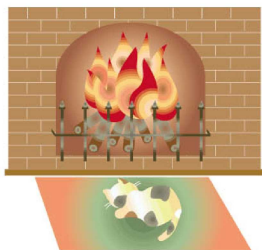
若草園創立55年記念ガーデンパーティー 2012[H24]5月12日(土) 11:30~14:00  
若草園創立55年記念式典&シンポジウム 2012[H24]8月10日(金) 13:30~17:00  
いずれも会場は若草園です。次回号に詳しい案内を掲載します。



オレンジリボンには子ども虐待を防止するという意味があります。



# ◆今年のタイガーマスク運動



ちょうど1年前になる。若草園にも「四万十の伊達直人」が登場し、寄贈品が届けられた。はじめのニュースから2週間くらい経っていたので「もう田舎の児童養護施設には来ないかな」と思っていた矢先の出来事だった。昨年末（2011[H23].12）群馬県などにタイガーマスクが再び現れたと聞いた。それを受けて、地元のNHKや高知新聞社から「また若草園にもプレゼントが届いているのではありませんか？」と問合せがあった。

「今年はまだタイガーマスクは来ていませんよ」と笑って答えた。

タイガーマスク現象については機関誌『わかくさ』でも『後援会だより』でも触れさせていただいた。世間の関心が社会的弱者へと向けられる事はすばらしい事だと、運動を歓迎する一方、必ずしもニーズと一致しない側面もある事もお伝えさせていただいた。

さて、その後『タイガーマスク基金』のパンフレットが施設に届けられた。中身を検討させて頂けば、その内容の深さに強く感銘を受けた。この基金は昨年3月1日に発足しているが、私たち児童養護施設に真っ正面から向き合った形での事業内容に「本当にありがとうございます」の一言に尽きる。

この基金の母体であるFathering Japan（ファザーは英語で父）はビジョンとして育児支援をあげており、その根底に流れているものはタイガーマスクの主人公・伊達直人の生き様と重なっている。ホームページには次のように紹介されている。

> 「父親になったら、仕事も育児も両立しながら楽しんで生きていきたい」。そうした「Fathering＝父親であることを楽しもう」という意識をもった若い世代の男性たちが、いま確実に増えています。

> Fathering Japanは、父親支援事業による「Fathering」の理解・浸透こそが、「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やし、ひいてはそれが働き方の見直し、企業の意識改革、社会不安の解消、次世代の育成に繋がり、10年後・20年後の日本社会に大きな変革をもたらすということ信じ、これを目的としてさまざまな事業を展開していく、ソーシャル・ビジネス・プロジェクトです。

私たち若草園を支援して下さっている方は、支える会の会員ひとり一人からはじまり、幅広く多岐にわたる。今、高知で上演されているポップサーカスからも招待があり、2009年はキグレサーカスやミュージカルオペラ「龍馬」、2008年はディズニー・オン・アイスなど、施設に対して好意的にしてくださっている団体は数多い。

さまざまな人々により支えられている事に感謝すると共に、若草園を支える会への入会を通して「地元のタイガーマスク」となって継続的に支援して下さっている皆さまにあらためてお礼申し上げます。ありがとうございます。（事務局：瀬戸）



事務局直通メール  
wakusaenijimu@  
yahoo.co.jp

## ◆タイガーマスク基金の事業趣旨

常態化しつつある育児放棄を含む児童への虐待のニュースに、私たちは日々心を痛め、その思いをどこに向ければいいのか、そして私たちがなすべき一歩をどこから踏み出せばいいのか、議論と施策を重ねてきました。

私たちNPO法人ファザーリング・ジャパンは、当初よりその理念の軸として、父親が意識的に育児を楽しむことが最大の虐待予防であると確信し、これを提唱する一環として、父子家庭支援、そして父親の育児休暇取得支援に力を注いで参りました。また、産前産後の心の安定が虐待予防に直接的に繋がることを踏まえ、産後うつについてのシンポジウムや勉強会を重ねて参りました。

更に核家族による閉鎖的な育児環境が、早期の離別や虐待に繋がる点にも着目し、今年度は新たに祖父母による孫育て、ひいては地域の子どもたちとのコミュニケーションについての応援活動を開始する予定です。

こうした活動で培った経験を踏まえ、私たちは当の子どもたちへの支援に向けて、次なる一歩を踏み出すことを決しました。

すでに精神的身体的に惨い虐待を受けて、現在、施設で暮らしている子どもたち、とりわけ、高校を卒業し、施設から自立し、社会に旅立つ青少年への、目に見える支援、子どもたちが直に受け取ることのできる支援を考えました。（……後略）



児童養護施設で暮らす子ども&巣立つ子どもを支援しよう!

# タイガーマスク基金

TIGER MASK FOUNDATION

給付を受けた人や団体へ  
申請の条件・方法について

寄付をしたい皆さんへ  
寄付の金額・方法について

タイガーマスク基金とFJは、

児童養護施設などで生活する子どもたちの成長と、退所後の彼らをサポートする事業を行っている皆さんを支援します!



▲タイガーマスク基金のホームページ。トップページのスライドが感動的。必見!